

鳥取市街なか暮らし促進事業 居住モニター報告(1月分)

<p>報告事項 1</p>	<p>とっとり春のパンまつり</p>
<p>内容・意見 ・感想等</p>	<p>市街地からは外れるが、鳥取東照宮参道をお借りして、また今年もパンまつりが開催される。袋川の橋のたもとベーグル喫茶の「森の生活者」がまわりの店舗や自分のお気に入りのパン作りの人たちに声をかけて始まった。準備を手伝う人もやりたいと言ってくれた今までは知り合いでも何でもなかった人たちだ。この日一日のために県外からの出展者（高知、東京他）も。</p> <p>会場の交渉から設営、当日の看板やチラシ配布。やらなければならない事は、後から後から出てくる。それも、当日誰もが楽しく過ごせる日にしたいがため。実は、売上さえあげればいいというイベントとここが違う。この日のために森の生活者に集まって準備をする人たちは、どことなくのんびり感も漂う。</p> <p>自発的に自分たちのたのしみを作りだそうとする事こそ活性化そのものだという事を教えてくれる。</p> <p>4月2日日曜日 詳細はパンフレットで。市内各所に置く予定です。</p>
<p>状況写真</p>	 <p>(昨年の開催状況：「森の生活者」ブース)</p>